

(様式第2号)

事業所名 グループホームきたがた

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 30 年 6 月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域密着型の施設として、地域とのつながりを大切にしたいが、まだ支援を心がけているが、まだまだ不十分と感じている。	地域の一員として積極的に地域行事等に参加し交流の場を設ける。	市町村の行事情報を広報やネットで収集し、可能であれば参加する。ホームで夏祭りを企画し子供クラブ等への参加を呼びかけを交流の場を設ける。	12ヶ月
2	13	業務を急ぐばかり、言葉かけが不十分な場面が見受けられる。また職員によって、認知症への知識や理解にバラツキがあり、行動心理症状を誘発していることがある。	認知症に特化した施設であるという事を全職員が自覚し、認知症に対する理解を深め、業務中心ではなく、利用者本位のケアが出来るようになる。	新人職員が配属された時は、認知症の勉強会を実施し、継続して指導を行う。認知症実践リーダー研修へ積極的に参加し知識の習得に努め、実践に活かす。業務の見直しを定期的に行い、職員が落ち着いて向き合える環境を整える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。